

河内長野市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（素案）及び総合戦略（素案）に対するパブリックコメント意見一覧

【概要】

平成27年11月27日（金）～平成27年12月28日（月）まで、市内の主な公共施設及び市ホームページにおいて公表し、河内長野市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（素案）及び総合戦略（素案）に対するパブリックコメントの意見募集を実施しましたところ、人口ビジョン（素案）に対し1人より1件、総合戦略（素案）に対し4人より6件の貴重なご意見をいただきました。

これらのご意見と、ご意見に対する市の考え方は次のとおりです。

(1) 河内長野市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（素案）に対するパブリックコメント意見一覧

変更	ご意見を受けて人口ビジョンに変更を加えました。	0件
包含	ご意見の趣旨等は人口ビジョンに含まれています。	0件
参考	ご意見の趣旨等は人口ビジョンに含まれていますが、ご提案内容は今後の取組みの参考等とすべきと考えます。	0件
その他	ご意見につきましては、人口ビジョンに反映しないものとします。	1件

番号	分類	ページ	ご意見（の概要）	市の考え方
1	その他	29	<p>3章2進学・就職による若年層の流出が「観光を通じた交流」で解決するわけがない。そもそも2章（4）交流人口の現状分析で、通勤通学にしかふれていないのに、いきなり観光に言及することに違和感がある。もっとも大きな問題点は、方針2 定住・転入促進と交流人口の拡大において、「自然・歴史・文化の魅力を活用し、観光の振興等による交流人口の拡大を図ります。」とうたう根拠がまったくないこと。総合戦略に関係のないこの一文は削除してほしい。観光に携わる者として別途、奥河内観光にビジョンを示してほしいと期待する。</p>	<p>本市では、大規模開発団地などの誘致をはじめとするベッドタウンとしての人口増を図る政策を進めて参りましたが、近年、団塊ジュニア世代の進学・就職を機に市外への流出により、人口減少に転じております。</p> <p>ご指摘いただいた「観光振興」については、直接的な人口増対策ではありませんが、「住んでみたい」「住み続けたい」と思っただけのためには、必要不可欠な取り組みであると捉えています。全国で地方創生の取り組みが進められ、自治体間競争が激しくなっている中で、都市ブランドの推進や観光振興を通じ、本市の魅力を磨き、市内外に発信していくことにより、市民の愛着や誇りを醸成し、市外からの関心や憧れを獲得することで、人口増加につなげていくため本戦略に位置付けています。</p> <p>なお、本市の観光の方向性については、別に策定している「河内長野市産業振興ビジョン」において定めています。</p>

(2) 河内長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対するパブリックコメント意見一覧

変更	ご意見を受けて総合戦略に変更を加えました。	0件
包含	ご意見の趣旨等は総合戦略に含まれています。	0件
参考	ご意見の趣旨等は総合戦略に含まれていますが、ご提案内容は今後の取組みの参考等とすべきと考えます。	6件
その他	ご意見につきましては、総合戦略に反映しないものとします。	0件

第1章 基本的な考え方（2件）				
番号	分類	ページ	ご意見（の概要）	市の考え方
1	参考	3 17	<p>総合戦略の内容は大変結構ですが、それらをいかに実行していくかが最も重要です。それには各地域と行政の一体化が不可欠です。行政がただ支援するだけではいけません。地域住民と一つになり施策の検討・実行に当る。又それを支える行政の中心があるという形が必要です。</p> <p>民間では本社と営業所（事務所）の体制があたりまえです。組織の体制（市は縦わり）にとらわれてはいけません。新しい形を実現するため公民館の活用を考えてはいかがでしょうか。今の館長は施設の管理だけ行っており、本人の能力が死んでいます。民間では考えられない事です。ぜひ検討してみてください。</p>	<p>総合戦略に基づく取組みの実行にあたっては、あらゆる場面で市民の皆様や団体、事業者などとの協働が欠かせないものと考えています。</p> <p>公民館についても、その一つの場として、いただいたご意見を参考に検討してまいります。</p>
2	参考	3 14	<p>めざすべき将来の方向性が全て抽象的で弱くアンケート調査の要望に的確に答えていない。</p> <p>第5次総合計画、都市計画マスタープランに、魅力あるまちづくりに向けた重点目標を掲げ、具体的</p>	<p>総合戦略は、これから5年間に取り組んでいく戦略の方向性を記載したものとなっており、別にスケジュールや実施方法等の詳細を定めるアクションプランを策定することとしています。</p>

			<p>な実施計画、スケジュールを明示して取り組まない と“絵に描いた餅”になろう</p> <p>例：基本目標4（P14） 市街地整備件数 0→2件 ⇒地域とスケジュールを具体的に明示する。</p>	<p>また、第5次総合計画についても現在策定中であり、計画に定める事業等の実施にあたっては実施計画を策定することとしています。</p> <p>なお、都市計画マスタープランについても現在策定中ですが、地域別構想において具体的な地域及び取り組みの時期を示すものとしておりますので、ご意見を参考とさせていただき、具体的な事業実施に努めてまいります。</p>
第3章 具体的な施策の展開（3件）				
番号	分類	ページ	ご意見（の概要）	市の考え方
3	参考	6	<p>年末年始の業務予定の情報を探した所、たまたま拝読しましたので、僭越ながらご意見させていただきます。</p> <p>非常によく考えておられて感動しました。</p> <p>人口の流出が最大問題のようですが原因は、通勤が市外・特に大阪市内だからかと思っておりますので、雇用創出が一番の優先ポイントかと思っております。</p> <p>河内長野市で働くことができれば通勤が楽な所へ引越すする必要もないです。</p> <p>逆に働く場があれば橋本市から当市へ通勤があるという現状を見るように、市外からの流入も増えると思っております。</p> <p>医療や子育て環境としては、南大阪医療センターを中心に千代田駅周辺は充実していますし、あいつく等目に見えて成果が出ていると思っております。</p> <p>女性人口が多いということなので、女性の働ける</p>	<p>雇用創出については、人口維持・増加に向けた重要な課題であるととらえています。ご意見を参考とさせていただき、本市の生活環境を活かし、女性も含めたすべての人が働きやすい環境づくりを行うとともに、企業誘致をはじめ、新たな起業や就労に向けた支援を進めてまいります。</p>

			<p>場を作るという方向も考えて欲しいです。</p> <p>現在、木戸に HEAVEN という成長著しいランジェリー通販会社さんが居られますが、このような地場で新しい事業を起こしていけるような施策を望みます。</p> <p>また、在宅で働ければ通勤する必要もありませんので、クラウドワークの紹介や、活用の仕方を学べる場があればと思います。</p>	
4	参考	8 13	<p>当市は教育立市ということですが、子供だけでなく、大人も対象に、ネットの事業への活用方法、SOHO で仕事を始めるための心得・始め方など、ネット技術、ネットを活用できる人材を育てて欲しいです。</p> <p>また、学校のように常設でそういうビジネス交流ができるような場を設けて頂ければと思います。</p> <p>具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは、大規模団地が多い千代田近辺の通勤市民の負担軽減のために南海電鉄千代田駅の急行停車駅化する ・地場で新しい事業を始める方のためのビジネスセンターの創設 <p>参考：</p> <p>http://www.city.sakai.lg.jp/yoyakuanai/bunrui/sangyo/sakaishinjigyo.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校での WEB 技術教育の採用を提言させていただきます。 	<p>現在、本市の生涯学習講座では、基本的に広く市民等を対象とした講座を実施しておりますが、関係各課と連携して専門的な知識・人材を育成するための講座も実施しております。その中で、ご指摘のようなネットビジネスに関する内容の講座等についても、他課と連携を図りながら検討してまいりたいと考えます。また、千代田駅の利便性向上を推進していただくよう事業者に要望してまいります。ビジネスセンターの創設については、起業・創業支援の取り組みと合わせて今後の必要性等を検討してまいります。</p> <p>小中学生へのWEB技術教育については、すでに一部実施されていますが、子どものキャリア形成に向けて今後さらに必要性が高まる技術であることから、技術革新に合わせた適切な教育を進めてまいります。</p>

5	参考	13	<p>今年の夏祭りは例年になく3世代の来場が多く観られました。開発団地の南花台も開発から30数年経過し、漸く普通の町へ変わろうとしています。人口の減少をくいとめる事は大変難しい事ですが、市の掲げる「ふるさとへの愛着を高める教育・特色ある教育の推進」が最も適切な施策ではないかと思われま。今までも市で推進してきた「コミュニティスクール」の考えのもと地域と学校が一体となった特色ある教育体制の確立が重要です。そのために既存の組織青少年健全育成会、青少年指導員、児童委員、はなの会、こどもくらぶ、学校運営協議会等を再編成しさらに進んだ学校との一体運営を目指すべきと考えます。</p>	<p>ご意見の通り、若年層の流出が続く本市では、「ふるさとへの愛着を高める教育・特色ある教育の推進」が重要であると考えています。コミュニティスクールの取り組みについて、より一層力を入れていくとともに、地域と一体となった教育を実践するため、ご意見いただいたように様々な組織、団体の活動が有効なものとなるよう、検討してまいります。</p>
第4章 推進体制及び進捗管理（1件）				
番号	分類	ページ	ご意見（の概要）	市の考え方
6	参考	17	<p>第4章 3 計画の進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の効果は別の手法で評価してください <p>KPIは目標達成のための行動結果を測定するための指標だと思います。「各施策の効果を客観的に検証できる指標」ではないと思います。</p> <p>※効果を成果と読替えるのであれば納得します</p> <p>目標値（KGI）として設定された指標は考えの異なる市民が多数居ますから効果を検証する際にはKGIの再設定も含めて見直し次のアクションに繋げるべきだと思います</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ できるだけKPI等は公開願います 	<p>ご意見の通り、本総合戦略に示す各数値目標、指標については、実施した事業の量を測定するものではなく、その結果によって得られた成果を測定するものとして設定しております。</p> <p>なお、本総合戦略に基づき、成果指標を含むアクションプランを策定してまいります。効果を検証しながら必要に応じて見直しを行ってまいります。なお、アクションプラン及びPDCAの過程等は、市ホームページ等を通じて公表していく予定です。</p>

			残りの4年間、全てのPDCAは公開をお願いします	
--	--	--	--------------------------	--